



システム設定マニュアル Secure API リスクベース認証追加パラメータ

2022/04/19 更新



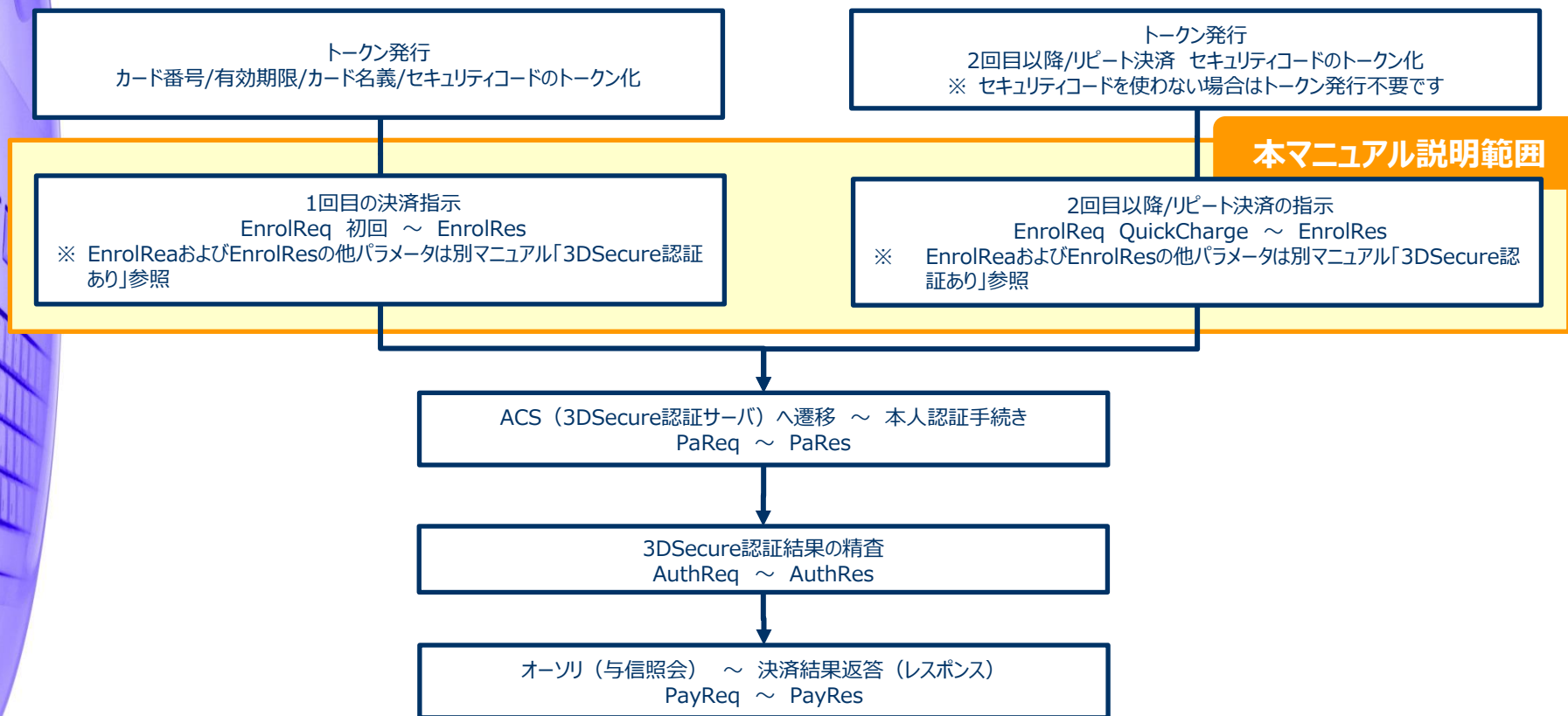
株式会社ゼウス

[illegible]

本システム設定マニュアルについて

ゼウス決済システムのトークン（JavaScript）型接続手順のうち、「決済指示データ送信（EnrolReq）におけるリスクベース認証追加パラメータ」をご説明します。

■ 決済の流れ





3DSecure2.0認証用のリスクベース認証用追加パラメータについて

- 3DSecure2.0のリスクベース認証用のパラメータを追加で送信されますと、カード会員(ユーザー)の信頼性が保証されるので、フリクションレスフロー（本人認証のパスワード入力をスキップできるフロー）への遷移できる可能性が高まります。送信がないと、チャレンジフロー（本人認証パスワード入力必須）へ進みます。
- リスクベース認証用のパラメータは全て任意送信となっており、これらのパラメータを送信せずとも3DSecure2.0自体の利用は可能です。
- ただし、ある項目を入力すると関連項目が必須となる場合があります。本マニュアルの該当項目に明記しておりますので、ご確認ください。
- これらのパラメータを追加送信可能なAPIは、該当APIにその旨を明記しております。
- これらの追加項目は項目数が多いため、複数ページに分けて説明いたします。
- 当資料11P目以降にXML例を記載しております。

基本設計（カード所有者情報） ①

取引を行うカード会員(ユーザー)の情報。(cardHolderInfo)

No.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	許容値
-	cardHolderInfo	カード所有者情報を括るタグ	-	-
1	addrMatch	カード会員(ユーザー)の配送先住所とカード会員(ユーザー)の請求先住所が同じか否かを示します。	1	Y = 配送先住所が請求先住所と一致する N = 配送先住所が請求先住所と一致しない
2	billAddrCity	カード会員(ユーザー)の請求先住所の都市。	Max50	半角英数字および全角文字
3	billAddrCountry	カード会員(ユーザー)の請求先住所の国コード。	3	ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国 (156) カード会員(ユーザー)の請求先住所の州または都道府県 (bill addr state) が存在する場合は必須です。
4	billAddrLine1	カード会員(ユーザー)の請求先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の1行目。	Max50	半角英数字および全角文字
5	billAddrLine2	カード会員(ユーザー)の請求先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の2行目。	Max50	半角英数字および全角文字
6	billAddrLine3	カード会員(ユーザー)の請求先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の3行目。	Max50	半角英数字および全角文字
7	billAddrPostCode	カード会員(ユーザー)の請求先住所のZIPコードまたはその他の郵便番号。	Max50	ハイフン区切りの有り/無し いずれも許容
8	billAddrState	カード会員(ユーザー)の請求先住所の州または都道府県。	Max3(桁)	このフィールドにはISO 3166-2で定義されたcountry subdivision codeを設定していただく必要があります。 https://www.iso.org/obp/ui/#iso:code:3166:JP 設定の際には、文頭のJAを除いた値をご利用ください。(例：東京→13、神奈川→14)
9	cardholderName	カード会員(ユーザー)の名前。	2-45	半角英数字
10	email	カード会員(ユーザー)が入力した、または3DSecureリクエストのファイルに保存されている、アカウントに関連付けられた電子メールアドレス。	Max254	

基本設計（カード所有者情報） ②

No.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	許容値
11	homePhone.cc	カード会員(ユーザー)の自宅の電話番号の国コード	3	ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国 (156)
12	homePhone.subscriber	カード会員(ユーザー)の自宅の電話番号	Max15	
13	mobilePhone.cc	カード会員(ユーザー)の携帯電話番号の国コード	3	ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国 (156)
14	mobilePhone.subscriber	カード会員(ユーザー)の携帯電話番号	Max15	
15	shipAddrCity	指定された出荷先住所の都市部。	Max50	
16	shipAddrCountry	指定された出荷先住所の国コード。	3	ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国 (156)
17	shipAddrLine1	指定された出荷先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の1行目。	Max50	
18	shipAddrLine2	指定された出荷先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の2行目。	Max50	
19	shipAddrLine3	指定された出荷先住所の街路住所またはそれと同等の区域部分の3行目。	Max50	
20	shipAddrPostCode	指定された出荷先住所のZIPコードまたはその他の郵便番号。	Max16	
21	shipAddrState	この購入に使用されているカードに関連付けられた出荷先住所の州または都道府県。	Max3(桁)	このフィールドにはISO 3166-2で定義されたcountry subdivision codeを設定していただく必要があります。 https://www.iso.org/obp/ui/#iso:code:3166:JP 設定の際には、文頭のJPを除いた値をご利用ください。（例：東京→13、神奈川→14）
22	workPhone.cc	カード会員(ユーザー)の職場の電話番号の国コード	3	ISO 3166-1の3桁の国コード。例：日本(392) アメリカ(840) 中国 (156)
23	workPhone.subscriber	カード会員(ユーザー)の職場の電話番号	Max15	

基本設計（アカウント情報） ①

取引を行うカード会員(ユーザー)のアカウント情報。
Webサイト上などでの購入の場合に設定可能です。(acctInfo)

No.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	許容値
-	acctInfo	アカウント情報を括るタグ	-	-
1	chAccAgeInd	カード会員(ユーザー)が加盟店サイトのアカウントを保有している期間	2	01 = アカウントなし（ゲストチェックアウト） 02 = この取引中にアカウントが作成された 03 = 30日未満 04 = 30～60日 05 = 60日を超える期間
2	chAccChange	カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントが最後に変更された日付。変更の内容には、請求先住所または出荷先住所の変更、新しい決済口座または新しいユーザーの追加が含まれます。	8	YYYYMMDD
3	chAccChangeInd	カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウント情報が最後に変更されてからの経過期間。変更の内容には、請求先住所または出荷先住所の変更、新しい決済口座または新しいユーザーの追加が含まれます。	2	01 = この取引中に変更された 02 = 30日未満 03 = 30～60日 04 = 60日を超える期間
4	chAccDate	カード会員(ユーザー)が加盟店サイトのアカウントを開設した日付。	8	YYYYMMDD
5	chAccPwChange	カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントでパスワードが変更されたか、アカウントがリセットされた日付。	8	YYYYMMDD
6	chAccPwChangeInd	カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントでパスワードが変更されてから、またはアカウントがリセットされてからの経過期間を示します。	2	01 = 変更なし 02 = この取引中に変更された 03 = 30日未満 04 = 30～60日 05 = 60日を超える期間
7	nbPurchaseAccount	過去6ヶ月間にこのカード会員(ユーザー)アカウントで購入が行われた回数。	Max4	半角数値
8	paymentAccAge	カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントに決済口座が登録された日付。	8	YYYYMMDD
9	paymentAccInd	カード会員(ユーザー)の加盟店サイトのアカウントに決済口座が登録されてからの経過期間を示します。	2	01 = アカウントなし（ゲストチェックアウト） 02 = この取引中 03 = 30日未満 04 = 30～60日 05 = 60日を超える期間
10	provisionAttemptsDay	過去24時間に行われたカード追加の試行回数。	Max3	半角数値

基本設計（アカウント情報） ②

No.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	許容値
11	shipAddressUsage	この取引で使用される出荷先住所が加盟店で最初に使用された日付。	8	YYYYMMDD
12	shipAddressUsageInd	この取引で使用される出荷先住所が加盟店で最初に使用された時期を示します。	2	01 = この取引 02 = 30日未満 03 = 30～60日 04 = 60日を超える期間
13	shipNameIndicator	アカウントのカード会員(ユーザー)名がこの取引で使用される出荷先名と同じかどうかを示します。	2	01 = アカウント名と出荷先名が同じ 02 = アカウント名と出荷先名が異なる
14	suspiciousAccActivity	加盟店がカード会員(ユーザー)アカウントで不審な行動（過去の不正行為を含む）を発見したかどうかを示します。	2	01 = 不審な行動は見られなかった 02 = 不審な行動が見られた
15	txnActivityDay	過去24時間にこのカード会員(ユーザー)アカウントで、すべての決済口座を利用して行われた加盟店との（成功したおよび中止された）取引の回数。	Max3	半角数値
16	txnActivityYear	前年にこのカード会員(ユーザー)アカウントで、すべての決済口座を利用して行われた加盟店との（成功したおよび中止された）取引の回数。	Max3	半角数値

基本設計（不正リスクレベル評価）

カード会員(ユーザー)と実行中の認証の両方に対する特定の認証の不正リスクレベルの加盟店による評価。
(merchantRiskIndicator)

No.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	許容値
-	merchantRiskIndicator	不正リスクレベル評価を括るタグ	-	-
1	deliveryEmailAddress	電子デリバリーの場合は、商品を納品したときの納品先電子メールアドレス。	Max254	半角英数記号
2	deliveryTimeframe	商品納品時間枠を示します。	2	01 = 電子デリバリー 02 = 当日出荷 03 = 翌日出荷 04 = 2日目以降の出荷
3	giftCardAmount	プリペイドカードまたはギフトカードの購入の場合は、プリペイドカードまたはギフトカードの総購入金額の小数点以上の値（たとえば123.45ドルは123になります）。	Max15	半角数字
4	giftCardCount	プリペイドカードまたはギフトカードの購入の場合は、購入されたプリペイドカードまたはギフトカード / コードの総数。	Max2	半角数字
5	giftCardCurr	プリペイドカードまたはギフトカードの場合は、ISO 4217で定義されている通貨コード。※一部該当しないコードもございます。	3	数値3桁。 例：日本円（392）米ドル（840）人民元（156）
6	preOrderDate	先行予約購入の場合は、商品の発売予定日。	8	フォーマット：YYYYMMDD
7	preOrderPurchaseInd	カード会員(ユーザー)が将来発売またはリリースされる商品を注文しているかどうかを示します。	2	01 = 販売されている商品 02 = 将来発売される商品
8	reorderItemsInd	カード会員(ユーザー)が以前購入した商品を再び注文しているかどうかを示します。	2	01 = 初めての注文 02 = 再注文
9	shipIndicator	選択されている取引の出荷方法を示します。	2	01 = カード会員(ユーザー)の請求先住所に出荷する 02 = 加盟店のファイルに保存されている別の確認済み住所に出荷する 03 = カード会員(ユーザー)の請求先住所と異なる住所に出荷する 04 = "店舗へ出荷" / 近所の店舗での受け取り（店舗の住所は出荷先住所フィールドに入力される） 05 = デジタル商品（オンラインサービス、電子ギフトカードおよび償還コードを含む） 06 = 出荷されない旅行およびイベントのチケット 07 = その他（たとえば、ゲーム、出荷されないデジタルサービス、電子メディアの購読料など）

基本設計（その他のパラメータ）

No.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	許容値
1	recurringExpiry	定期的な支払いにおいてこの日付以降は承認されなくなる日付。	8	YYYYMMDD EnrolReqのpayment.countが02～24（分割払い）のとき、利用可能です。

XML例（EnrolReqにリスクベース認証パラメータを含めた場合） ①

XML例（EnrolReq本体部分）

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="enroll">
  <authentication>
    <clientip></clientip>
    <key>000000000999999999000000000000000000000000000000</key>
  </authentication>
  <token_key>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</token_key>
  <payment>
    <amount>1000</amount>
    <count>01</count>
  </payment>
  <user>
    <telno validation="strict">0311112222</telno>
    <email language="japanese">foo@example.com</email>
  </user>
  <uniq_key>
    <sendid>1234567890abcdefghij</sendid>
    <sendpoint>1234567890abcdefghij</sendpoint>
  </uniq_key>
  <use_3ds2_flag>1</use_3ds2_flag>
```

- ※ <request>タグを閉じずに<use_3ds2_flag>と同階層で続けて記述する。
- ※ EnrolReq以外のリクエストで利用する場合は、この部分を各リクエストの内容に置き換える。

XML例（EnrolReqにリスクベース認証パラメータを含めた場合） ②

XML例（カード所有者情報）

```
<cardHolderInfo>
  <addrMatch>Y</addrMatch>
  <billAddrCity>Bill_City_Name</billAddrCity>
  <billAddrCountry>840</billAddrCountry>
  <billAdAddressdrLine1>Bill Line 1</billAddrLine1>
  <billAddrLine2>Bill あどれす Line 2</billAddrLine2>
  <billAddrLine3>Bill アドレス Line 3</billAddrLine3>
  <billAddrPostCode>123-4567</billAddrPostCode>
  <billAddrState>CO</billAddrState>
  <cardholderName>Cardholder Name</cardholderName>
  <email>example@example.com</email>
  <homePhone>
    <cc>123</cc>
    <subscriber>123456789</subscriber>
  </homePhone>
  <mobilePhone>
    <cc>456</cc>
    <subscriber>456789012</subscriber>
  </mobilePhone>
  <shipAddrCity>Ship City Name</shipAddrCity>
  <shipAddrCountry>840</shipAddrCountry>
  <shipAddrLine1>Ship Address Line 1</shipAddrLine1>
  <shipAddrLine2>Ship Address Line 2</shipAddrLine2>
  <shipAddrLine3>Ship Address Line 3</shipAddrLine3>
  <shipAddrPostCode>809-6523</shipAddrPostCode>
  <shipAddrState>CO</shipAddrState>
  <workPhone>
    <cc>789</cc>
    <subscriber>345678901</subscriber>
  </workPhone>
</cardHolderInfo>
```

XML例（EnrolReqにリスクベース認証パラメータを含めた場合） ③

XML例（アカウント情報）

```
<acctInfo>
  <chAccAgeInd>03</chAccAgeInd>
  <chAccChange>20190712</chAccChange>
  <chAccChangeInd>04</chAccChangeInd>
  <chAccDate>20140328</chAccDate>
  <chAccPwChange>20170328</chAccPwChange>
  <chAccPwChangeInd>02</chAccPwChangeInd>
  <nbPurchaseAccount>11</nbPurchaseAccount>
  <paymentAccAge>20160910</paymentAccAge>
  <paymentAccInd>04</paymentAccInd>
  <provisionAttemptsDay>3</provisionAttemptsDay>
  <shipAddressUsage>20160714</shipAddressUsage>
  <shipAddressUsageInd>04</shipAddressUsageInd>
  <shipNameIndicator>02</shipNameIndicator>
  <suspiciousAccActivity>01</suspiciousAccActivity>
  <txnActivityDay>1</txnActivityDay>
  <txnActivityYear>21</txnActivityYear>
</acctInfo>
```

XML例（EnrolReqにリスクベース認証パラメータを含めた場合） ④

XML例（不正リスクレベル評価・その他のパラメータ）

```
<merchantRiskIndicator>  
  <deliveryEmailAddress>deliver@email.com</deliveryEmailAddress>  
  <deliveryTimeframe>01</deliveryTimeframe>  
  <giftCardAmount>337</giftCardAmount>  
  <giftCardCount>02</giftCardCount>  
  <giftCardCurr>780</giftCardCurr>  
  <preOrderDate>20201201</preOrderDate>  
  <preOrderPurchaseInd>02</preOrderPurchaseInd>  
  <reorderItemsInd>01</reorderItemsInd>  
  <shipIndicator>02</shipIndicator>  
</merchantRiskIndicator>  
<recurringExpiry>20180131</recurringExpiry>
```

XML例（EnrolReqにリスクベース認証パラメータを含めた場合） ⑤

XML例（全体の閉じタグ）

```
</request>
```